

(参考様式2 社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）

平成 2 5 年 3 月 2 7 日

計画の名称	飛騨市における循環のみちの実現															
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）					交付対象		飛騨市								
計画の目標																
下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																
計画の成果目標（定量的指標）																
①下水道を利用できる人口を率で表し、それを70%(H22)から73%(H26)に増加させる。 ②今後の流入量の増加に伴い、水処理施設を増設する。3系列／3系列（75%(H22)→100%(H26)） ③下水処理場における長寿命化計画策定率を0%(H22)から100%(H26)に増加させる。 ④今後の発生活泥量の増加に伴い、汚泥焼却施設を増設する。2系列／2系列(50%(H22)～100%(H26)) ⑤下水処理場の老朽化に伴い、水処理施設（機械設備）を改築する。3施設／3施設（0%(H24)→100%(H26)）																
定量的指標の定義及び算定式								定量的指標の現況値及び目標値			備考					
								当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)						
①下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人)／総人口(人)								70%	72%	73%						
②水処理施設の増設 整備済みの水処理施設(系列)／整備すべき水処理施設(系列)								75%	100%	100%						
③下水処理場における長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済みの処理場数(箇所)／長寿命化計画を策定すべき処理場数(箇所)								0%	25%	100%						
④汚泥焼却施設の増設 整備済みの焼却施設(系列)／整備すべき焼却施設(系列)								50%	50%	100%						
⑤下水処理場における水処施設改築 改築済みの水処理施設（施設）／改築すべき水処理施設（施設）								0%	0%	100%						
全体事業費	合計 (A + B + C)	2387百万円	A	2180百万円	B	－ 百万円	C	207百万円	効果促進事業費の割合 C／(A + B + C)	8. 7%						

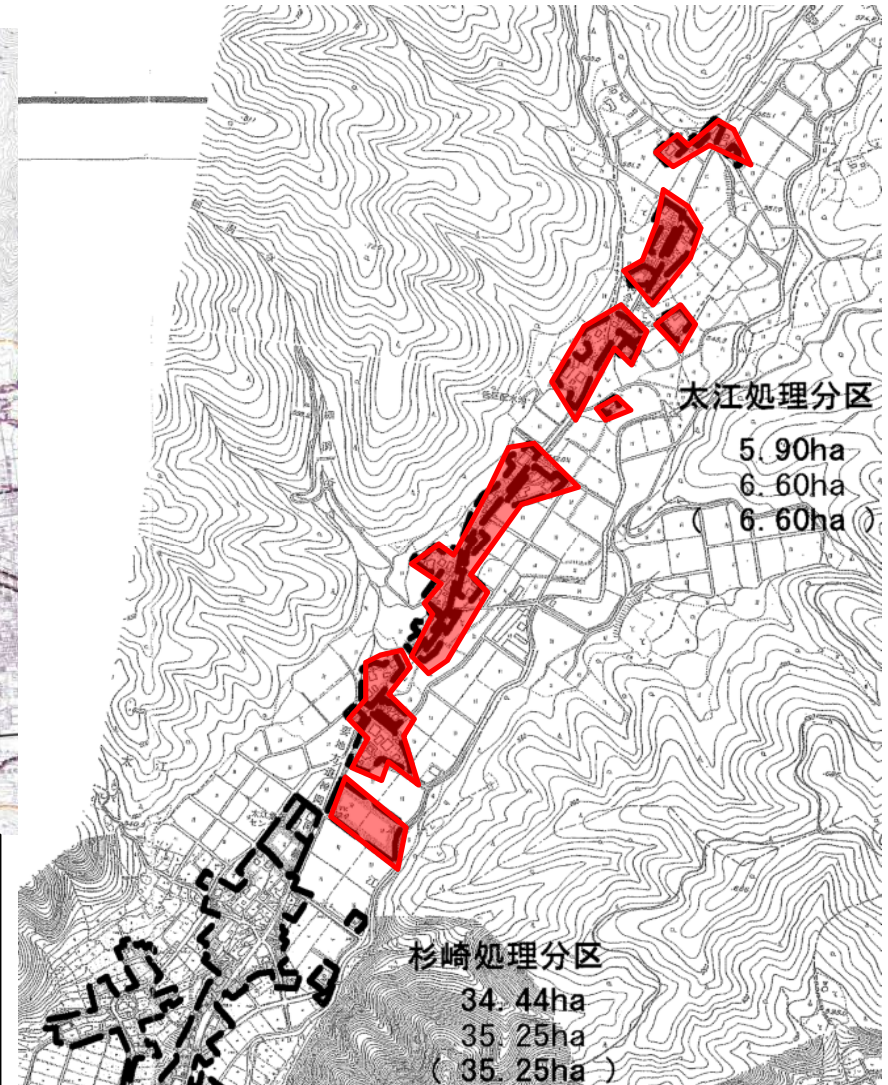
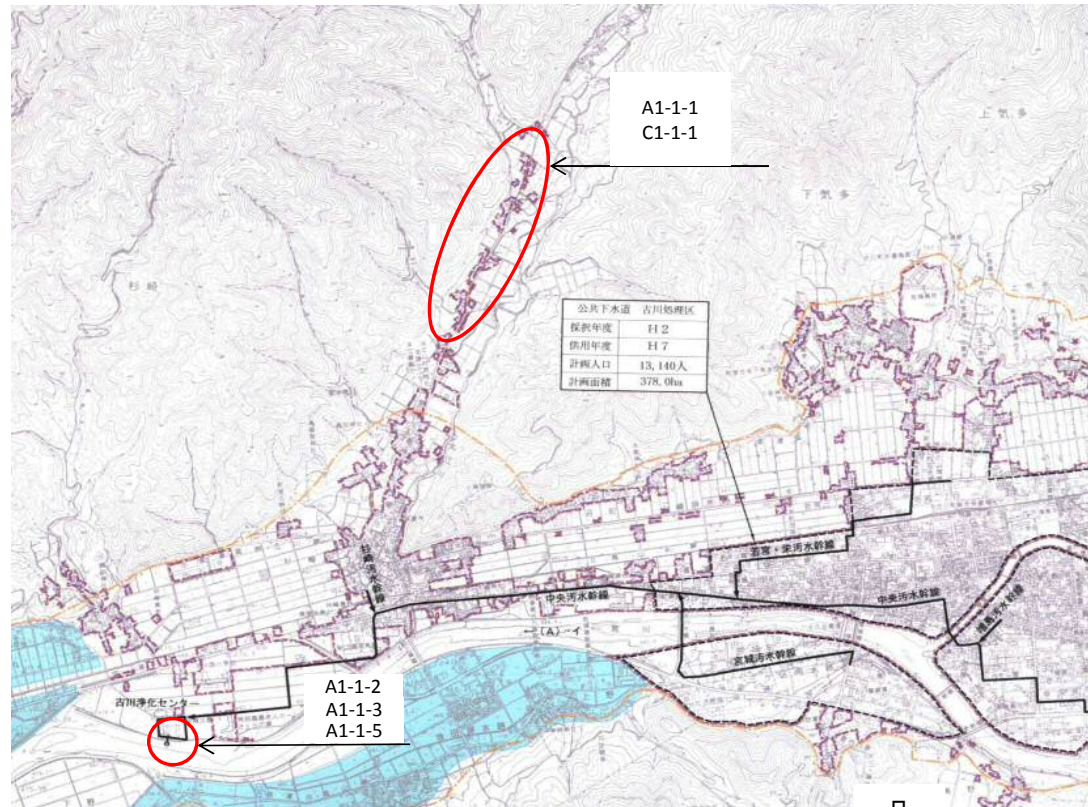
[illegible]

(参考様式3) 水の安全・安心基盤整備

平成 25 年 3 月 27 日

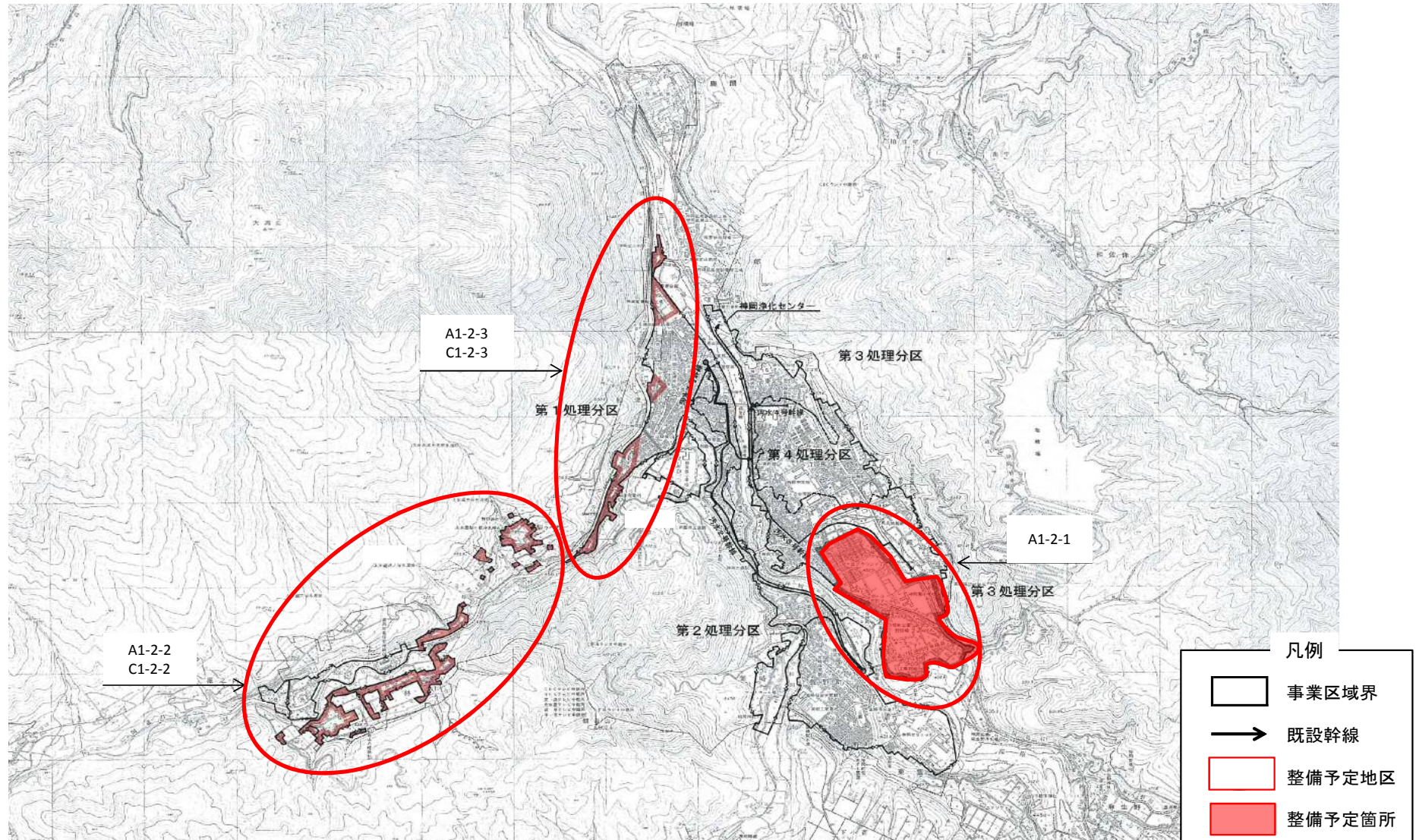
計画の名称	飛騨市における循環のみの実現		
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 (5年間)	交付対象	飛騨市

古川処理区



計画の名称	飛騨市における循環のみの実現		
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 (5年間)	交付対象	飛騨市

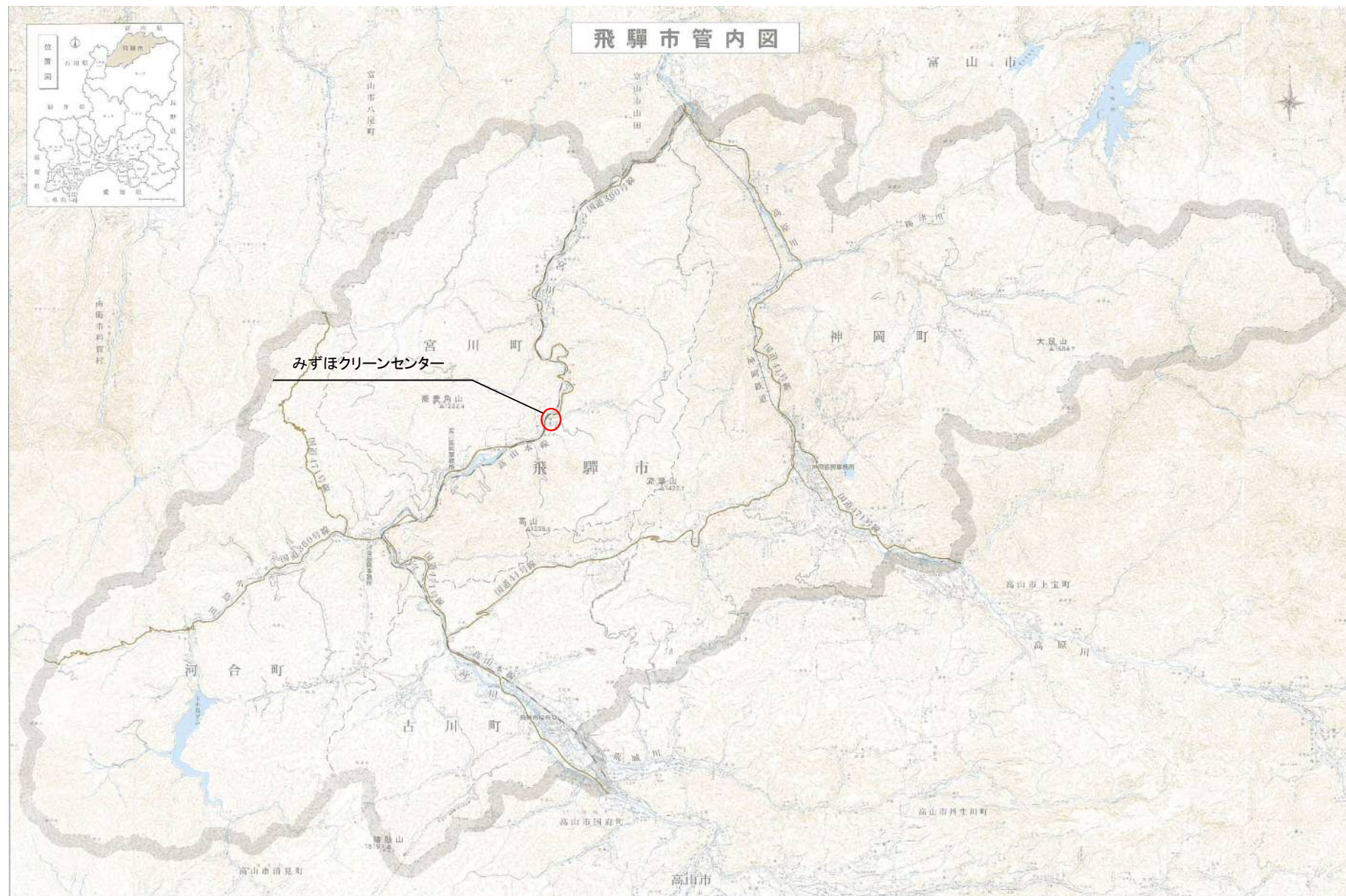
船津処理区



(参考様式3) 水の安全・安心基盤整備

平成 25 年 3 月 27 日

計画の名称	飛騨市における循環のみの実現		
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 (5年間)	交付対象	飛騨市



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 飛騨市における循環のみちの実現

都道府県名: 岐阜県(飛騨市)

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	○
②下水道に対する各自治体の課題への対応	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②期待される事業効果	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境	○